

20m01H発表記録

準備



教育方法学の精神

検索

大阪工業大学

20mReportF.docx - Word

ファイル

ホーム

タブ

挿入

デザイン

レイアウト

参考資料

差し込み文書

校閲

表示

ヘルプ

操作アシス

共有

MS 明朝 (本文のフォント)

10.5

B

I

U

abc

X₂

X²

Aa

A

A

+

スタイル

編集

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

教育方法論 m 第 1 回

テーマ「教育方法の学に流れるエスプリ」

1 班

番号

名前

①→「新しい時代の教育方法」から

全体の要点

困難な実践には、それにふさわしい「熟慮」と「想像力」が必要で、②の二つは、概念装置を粘り強く作り上げなくてはならない。この概念装置を作り出そうとする試みの総括が、「教育方法の学」であり、その教育方法の学が深く流れる精神（＝エスプリ）とは、「リアリズム」「ヒューマニズム」「ロマンチズム」である。

②・リアリズム

教育実践の現場に足を運び、子ども達や教師たちとともに、さらには保護者や地域の人々と交わりながら、ともに教育の方法を考え、ともに責任を分とうとした精神

何よりも教育実践の事実や経験に即して考えることを重視

現実を改革するための志向性を持っていた

③・ヒューニズム

常に弱者の視座から教育実践の在り方を構想し、そこに教育的価値の源泉を見出そうとしてきた精神

復元力によって、歩みを止めることはなかった

例「つまずきを活かす授業」←逆転の発想

1/2 ページ

1385 文字

日本語

100%

最新情報

チャット

チーム

会議

通話

ファイル

...

+

多

開

坂

箸

田

塚

上

ヘルプ

ヘルプ

教育方法論 20m 班まとめ (授業者が書くこと)

第 回

各班ワークシート複数資料用(まとめ)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (教育方法論の精神)

■テキスト (新しい時代の教育方法)

まとめ (

- ・リアリズム → 教育実践の事実や経験から考える
- ・ヒューマンイズム → 常に弱者の視線から考える
- ・ロマンチズム → 苦難のなかで醗酵興味と魅力と探出を考へ

○ 図説を現実には、それにふさわしい「熟慮」と「想像力」が必要で、この二つは、概念装置と粘り強く作り上げなくてはならない。この概念装置を作り出そうとする試みの総括が、「教育方法の学」であり、その教育方法の学は深く流れる精神(=エスプリ)とは、「リアリズム」「ヒューマンイズム」「ロマンチズム」である。

■肯定的 web (デューイ)

まとめ (

- ・「なまことによる学習」を中核にした経験に
- ・いそづく教育を提案
- ・①がロマンチズムに類似
- ・②がリアリズムに類似

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。



自分の発表

■否定的 web (アリストテレス)

まとめ (

- ・すべての国民の教育は1つで同じでなければならずその教育に対する配慮も公けのもので
- ・私のものであるではない

し

ヒューマンイズムが絶対ではない

lr. lib. hirosshima-u.ac.jp/files/public/3/39443/20160331093918561992/Kyoiku_kagaku-26-75.pdf

■班としての要約 教育方法論の学問的性格

まとめ (

- ・「リアリズム」と「ロマンチズム」について
- ・自分が調べた中では肯定的
- ・「ヒューマンイズム」については必要であると
- ・集められているものはネットにはなかった

キーワード	10~20 語	明日中に	概念系統図
・エスプリ	・熟慮	・	・
・リアリズム	・想像力	・	・
・ヒューマンイズム	・	・	・
・ロマンチズム	・	・	・
・教育方法の学	・	・	・

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。



発表するとき、教科書の文章をヒョクするだけでなく自分の感じだことを織り混ぜながら話す方がいいと感じた。

教育方法学の課題

検索

大阪工業大学

最新情報
チャット
チーム
会議
通話
ファイル
...

自動保存 教方m第1回予習「教育方法学の課題」(2期N19086番尾安里).d...

ファイル ホーム 挿入 描画 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ 共有 コメント

貼り付け MS 明朝 (本文のフォント) 10.5

アルファベット 5 フォント 段落 スタイル

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

法を研究者が日々授業という実践を通して考えている。

ポイント 1)1970年代後半から学問に関する自由が権力の意に沿うようにされている。

2)子どもたちに人類が蓄積してきた知識と技術を獲得させることが重要。

3)授業という実践に含まれる様々な矛盾や問題状況を把握し見極めることが重要。

4)実物教授、直感教授は昔から主張されており、視聴覚教育としてすでに取り入れられている。これは科学的認識の本質的な過程であり、授業書を作成する大きな補助手段となった。

(3)→ネット資料から長所・短所

全体の要点●↓

□教育方法を検討するには、子どもと教師の間だけでなく他の様々な要因をも視野に入れなければならない。

ポイント 1)選択・構成・計画の面から教育方法を思量する。

2)経験やディスコース、共同体はともに学校・家族・地域社会のいずれにも関連する。これらの在り方は知識階級下の希薄の原因となるため、これらを視野に入れなければならない。

3)子どものもつ言語が経験の意味を大きく左右するという考えがある。

4)子どもの周りの生活環境は子どもや時代によってそれぞれ変わってくるので、それぞれに合った教育方法が求められる。

(4)→自分の意見

全体の要点●↓

□子どもが多様な影響やスキルをもつなかで、どのような教育方法が最善かを検討するにあたって、子ども・教師間のみならず広く視野に入れなければならないとされている。

ポイント 1)教育方法は多角的な面から検討しなければならない。

2)子どものもつ環境やスキルによって経験内容が左右されること

3)General テーマや教材を選択することは子どもの経験に大きく

4)子どもは経験を通じて知識を構築する。

02:00:03

制御を要求

1/2 ページ 1082文字 10 日本語 関

2x フォーカス 開 閉 用 + 130%

+3 田 上 坂 開 多 箸

教育方法論 20m 3/2 批め、 第1回

1) 班内批め。 テーマ: 教育方法論、課題

■ テキスト 「新しい時代の教育方法」

批め: 知識+技能を高める

各面から様々な教育方法を検討する
必要がある

- ・ 何をどのように学ぶか
- ・ 問題解決型学習の1つ1つを確保?
- ・ 「新しい授業」の提案
- ・ 教育、技術と歴史

■ 肯定的web 「教育方法論、学問的性格」

批め: 教育方法の検討は子ども-教師間の相互作用、
他の要因も視野に入らなければならぬ。

- ・ 教育方法は選択、構成、計画から成る
- ・ 経験の場は学校、家族、地域社会に属する
- ・ 子どもが語る経験の意味を左右
- ・ 時代+生活環境に合った教育方法を。

● 否定的な面

例： 氾濫する情報のためにはいけず..
望ましくない目的のため勉強させてはいけず..

- ・ 能力の差に合うような学習
- ・ 人類が蓄積してきた知識と技術を獲得させる
- ・ 矛盾や問題状況の把握
- ・ 実物・直感教授は上記の問題を解決する?

● 非要約

例： 教習方法を検討するには広い視野で
検討する必要がある

- ・ 多角的な面から検討が必要である
- ・ 環境、状況により経験内容が左右される
- ・ 授業テーマや教材は経験に大きく関わる
- ・ 知識理解は授業内容が左右する

2) 全体発表を聞いて.

- ・ 課題内容を調べるのに苦労したか、他へもそうだったらいい.

次からは堂々と発表できるように丁寧に資料を
読み込みにい.

・ 班 自己評価. 4/5

2*) 気付いたこと、感いたこと.

教育方法学がどのような目的をもち、課題を
行っているのか なんとなくつかめたような気がする.

他班の精神についての内容で、少し物足りないうえ
余裕ができていた.

キーワード: 目標設定、環境、スール、時代、
地域、家庭、外部/内部要因
意欲、実物、直感教授、教材選択、
字力.